取扱説明書

FlexScan® 51703 51903 51903 51933 カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、この取扱説明書およびセットアップガイ ドをよくお読みになり、正しくお使いください。

- ・コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップガイドを参照してください。
- ・最新の取扱説明書は、当社の Web サイトからダウンロードできます。 http://www.eizo.co.jp



【警告表示位置】

S1703 (例:チルトスタンド)



S1903/S1933 (例:チルトスタンド)



製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

- 1.本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾 を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありま したら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任 も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Kensington、MicroSaver は ACCO Brands Corporation の登録商標です。 Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTime は Apple Inc. の登録 商標です。 VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。

Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における 登録商標です。

ENERGY STAR は米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

EIZO、EIZO ロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManager は EIZO 株式 会社の日本およびその他の国における登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

モニターについて

この製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途に適しています。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。 This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いた します。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分 以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをお 勧めします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがありま す。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機 能を使用してください。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします (「クリーニングの仕方」(P.5)参照)。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合が ありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しな くなったときには、EIZOコンタクトセンターまたはEIZOサポートにお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こす ことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液 晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全 体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れが あります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露 が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ち ください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

注意点

- アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつながる恐れがあります。
- シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

参考

 キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner(オプション品)をご利用いただくことをお 勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水をしめらせてやさしくふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画 面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

もくじ

モニターについて4	
もくじ6	
第1章 特長と概要7	
1‐1 特長7	
1‐2 各部の名称と機能8	
1‐3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法10	¥
第2章 設定と調整をする12	A
2‐1 シンクオングリーン信号の設定をする12	
2‐2 画像の解像度を設定する12	
表示解像度12 解像度の設定方法13	筹
2‐3 ユーティリティディスクについて14	貧
● ディスクの内容と概要14	
ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI) /	
EIZO ScreenSlicer を使用するときは14	
2‐4 画面の調整をする15	
デジタル信号入力の場合15	
アナログ信号入力の場合15	
2‐5 カラー調整をする18	
●表示モード(FineContrast	
 (ファインコントラスト) モード) を選ぶ18 ■ 詳細た調整をまえ 	
 ● 詳細な調整を9 る	
 ● カラーを調整 / 設定する	
2 ° 6 ~ モニメーの電源を自動的に切る [Eco タイマー]	
2‐7 調整メニューの表示位置を設定する	
[メニューポジション]20	
2 − 8 電源ランプの点灯 / 消灯を切り替える 「電源ランプ]20	
2-0 エーター桂和た主デオス	
2 9 ビニメ 前報 2 2 3 [インフォメーション]	
2‐10 表示言語を設定する [言語]21	
2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン / オフを 切り替える「Auto EcoView」	
2 - 12 EcoView Index でモニターの省電力の 度合いを表示する	

2‐13 操作ボタンをロックする21
● 調整メニューでの調整 / 設定をロックする 21
2 - 14 DDC/Cl 通信の有効 / 無効を切り替える22
2 - 15 EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える22
2‐16 お買い上げ時の設定に戻す [リセット]22
● カラー調整値をリセットする
● すべての設定内容をリセットする22
第3章 接続する23
3‐1 複数のコンピュータを接続する23
● 入力信号を切り替える
● 入力信号の切替方法を設定する[入力信号]23
第4章 こんなときは
第5章 ご参考に26
5‐1 オプションアーム取付方法26
5-2 省電力モードについて27
5-3 仕様28
5 - 4 用語集
5‐5 プリセットタイミング40
付録41
アフターサービス42

. . .

.

....

.

.

第1章 特長と概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1 特長

- 解像度1280×1024対応
- ステレオスピーカー搭載
- ・省電力機能
 消費電力^{**}を抑えることで、二酸化炭素排出量の削減につながります。
 この製品は省電力のためのさまざまな機能を搭載しています。
 - Auto EcoView 機能
 - モニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、自動的に画面の明るさ を調整します。 不必要に高い輝度は、環境にも目にも負荷を与えます。輝度を抑えること

いのない同じ神反は、環境にも自にも負荷を子えより。神反を抑えることにより、消費電力の削減と、目への負担を軽減します。

「2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン / オフを切り替える [Auto EcoView]」(P.21) 参照

- EcoView Index 機能搭載
 モニターの輝度に応じた省電力の度合いと、電力削減量、CO₂ 削減量を表示します。
 省電力の度合いを意識することで、消費電力の削減につながります。
 「2 12 EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する」(P.21)
 参照
- FineContrast(ファインコントラスト)機能を搭載し、表示画像に適した表示モードを選択可能
 - 紙に印刷した際の見え方を再現した Paper モードを搭載
 「● 表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)を選ぶ」 (P.18)参照
- ・ 縦型表示対応 (ハイトアジャスタブルスタンド仕様のみ)
- マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェア 「ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)」添付
 - 「2-3 ユーティリティディスクについて」(P.14)参照
- ・ HDCP(著作権保護技術)により保護されたコンテンツを表示可能

- ※参考値
 - S1703 最大消費電力 25W (輝度最大、製品初期値) 標準消費電力 9W (輝度 120cd/m²、製品初期値)
 - S1903 最大消費電力 23W (輝度最大、製品初期値) 標準消費電力 11W (輝度 120cd/m²、製品初期値)
 - S1933 最大消費電力 24W (輝度最大、製品初期値) 標準消費電力 12W (輝度 120cd/m²、製品初期値)

参考

 モニターを縦表示するためには、 縦表示対応のグラフィックスボー ドが必要です。モニターを縦表示 にした場合、ご使用のグラフィッ クスボードの設定を変更する必要 があります。詳細は、グラフィッ クスボードの取扱説明書を参照 してください。当社のWebサイ トもあわせて参照してください (http://www.eizo.co.jp)。

1-2 各部の名称と機能





^{※1} ScreenManagerは当社調整メニューのニックネームです。使用方法は、「調整メニューの基本操作方法」(P.11) を参照してください。

青:画面表示

背面



10	スタンド ^{※2}	チルトスタンド:角度(チルト)が調整できます。 ハイトアジャスタブルスタンド:高さと角度(チルト、スウィーベル)が調整できます。	
11	電源コネクタ	電源コードを接続します。	
12	信号入力コネクタ	左:DVI-Dコネクタ/右:D-Sub15ピン(ミニ)コネクタ	
13	ステレオミニジャック	ステレオミニジャックケーブルを接続します。	
14	ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。	
15	スピーカー	音声を再生します。	
16	ヘッドホンジャック	ヘッドホンを接続します。	
×2 -			

*2 この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム(またはオプションスタンド)に取り付けるこ とが可能になります。(「5-1 オプションアーム取付方法」(P.26)参照)

画面・カラーを調整したいときは

● メインメニュー(操作方法は P.11 参照)



アナログ信号入力の場合のみ

便利な設定や調整をしたいときは

● メインメニュー(操作方法は下記参照)



調整メニューの基本操作方法

[調整メニューの表示と機能の選択]

- (1) 操作ボタンの (●)を押します。メインメニューが表示されます。
- (2) 操作ボタンの (4) または ()) で機能を選択し、 (0) を押します。サブメニューが表示されます。
- (3) 操作ボタンの (④ または (▶) で機能を選択し、 (●) を押します。調整/設定メニューが表示されます。
- (4) 操作ボタンの (◀) または (▶) で調整し、 (●) を押します。設定が確定します。

[調整メニューの終了]

- (1) サブメニューで<リターン>を選択し、 を押します。メインメニューが表示されます。
- (2) メインメニューで<メニューオフ>を選択し、 (•)を押します。調整メニューが終了します。

参考

・
 ● ボタンをすばやく続けて2回押しても調整メニューを終了させることができます。

第2章 設定と調整をする

2-1 シンクオングリーン信号の設定をする

シンクオングリーン信号を入力する場合は、次の手順に従って、事前にモニターの [SoG] 設定を変更する 必要があります(アナログ信号入力時)。

- (1) 🕐を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) を押しながら、
 じ を押してモニターの電源を入れます。
- (3) ④または () で「オン」を選択し、 () を押します。

2-2 画像の解像度を設定する

表示解像度

この製品は次の解像度に対応しています。

アナログ信号入力時

解像度	垂直走査周波数	ドットクロック
640 imes 480 (VGA, VESA)	\sim 75 Hz	
720×400 (VGA TEXT)	70 Hz	
800×600 (VESA)	~ 75 Hz	
1024×768 (VESA)	~ 75 Hz	135 MHz(最大)
1152 × 864 (VESA)	75 Hz	
1280×960 (VESA)	60 Hz	
1280 × 1024 (VESA) *	~ 75 Hz	

デジタル信号入力時

解像度	垂直走査周波数	ドットクロック
$640 \times 480 \text{ (VGA)}$	60 Hz	
720×400 (VGA TEXT)	70 Hz	
800×600 (VESA)	60 Hz	108 MHz(最大)
1024×768 (VESA)	60 Hz	
1280 × 1024 (VESA) *	60 Hz	

※推奨解像度です。(この解像度に設定してお使いください。)

解像度の設定方法

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更したい場 合は、次の手順で解像度を変更します。

Windows 8 / Windows 7 の場合

- 1. Windows 8 の場合、スタート画面から「デスクトップ」のタイルをクリックして、デスクトップを表示します。
- 2. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 3. 表示されるメニューから「画面の解像度」をクリックします。
- 4.「画面の解像度」ダイアログボックスで、モニターを選択します。
- 5.「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
- 6. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
- 7. 確認のダイアログボックスが表示されるので、「変更を維持する」ボタンをクリックします。

Windows Vista の場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
- 3.「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
- 4.「画面の設定」ダイアログボックスで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更した い解像度を選択します。
- 5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
- 6. 確認のダイアログボックスが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

Windows XP の場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
- 3.「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、「設定」タブをクリックし、「ディ スプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
- 4. 選択したら、[OK] ボタンをクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

Mac OS X の場合

- 1. アップルメニューの「システム環境設定」をクリックします。
- システム環境設定」ダイアログボックスが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
- 3. 表示されたダイアログボックスで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
- 4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

2-3 ユーティリティディスクについて

この製品には「EIZO LCDユーティリティディスク」(CD-ROM)が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は、次のとおりです。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディ スク内のReadmeja.txtを参照してください。

内容	概要	Windows	Macintosh
画面調整パターン集	アナログ信号入力の画面を手動で調整す る際に役立つパターン集です。	0	0
ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)	マウスやキーボードを使って画面を調整 するソフトウェアです。	0	I
EIZO ScreenSlicer	画面を分割して、複数のウィンドウを効 率よく配置するソフトウェアです。	0	-
モニターの取扱説明書(PDFファイル)		0	0
Readmeja.txtファイル		0	0

● ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)/ EIZO ScreenSlicer を使用するときは

ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)/ EIZO ScreenSlicer のインストール方法、使用方法については、ディ スク内のそれぞれの取扱説明書を参照してください。

2-4 画面の調整をする

デジタル信号入力の場合

デジタル信号入力の場合は、この製品の設定データに基づいて画面が正 しく表示されますが、文字や線がぼやけている場合は、手順6の「●文 字や線のぼやけを直す[スムージング]」(P.17)にお進みくださ い。

さらに詳細な調整をおこなう場合は「2 - 5 カラー調整をする」 (P.18) 以降を参照してください。

アナログ信号入力の場合

モニターの画面調整とは、使用するコンピュータに合わせ、画面のちら つきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのもので す。

以下の条件をすべて満たした場合にセルフアジャスト機能が働きま す。

- モニターに初めて信号を入力した場合、または、これまでに表示したことのない解像度や垂直走査周波数、水平走査周波数に変更した場合
- ・ 垂直解像度が480を超える信号を入力している場合

セルフアジャスト実行後も、画面が正確に表示されていない場合は、快 適に使用していただくために、以下の調整手順に従って画面の調整をし てください。

[調整手順]

7 自動調整をします。

- 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する [ピクチャー調整]
 - (1) <自動調整>メニューで<ピクチャー調整>を選択し、●
 を押します。
 <自動調整>メニューが表示されます。
 - (2) または で<実行>を選択し、● を押します。
 自動調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

1の手順を実行しても画面が正確に表示されていない場合は 以降の手順に従って調整をおこなってください。正確に表示 された場合は、手順5の「● 色階調を自動調整する[レンジ 調整]」(P.17)にお進みください。

2 アナログ画面調整用のパターンを準備します。

「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットし、 「画面調整パターン集」を開きます。 注意点

- ・調整はモニターの電源を入れて、 30 分以上経過してからおこなっ てください。(内部の電気部品の 動作が安定するのに約 30 分かか ります。)
- セルフアジャスト機能/自動画面 調整機能は画面の表示可能エリア 全体に画像が表示されている場合 に正しく動作します。次のような 場合には、正しく動作しません。
 - コマンドプロンプトのような画 面の一部にしか画像が表示され ていない場合
 - 壁紙など背景を黒で使用してい る場合

また、一部のグラフィックスボー ドで正しく動作しない場合があり ます。

参考

・「画面調整パターン集」の開き かたおよび内容については、 Readmeja.txt を参照してくださ い。



参考

- 調整が合ったポイントを見逃しや すいので、コントロールボタンは ゆっくり押して調整するようにし てください。
- ・調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「●ちらつきやにじみをとる[フェーズ]」(P.16)にすすみ調整をおこなってください。

注意点 ・お使いのコンピュータやグラ フィックスボードによっては、完 全になくならないものがありま す。

参考
 ・調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「●縦縞を消す[クロック]」(P.16)に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

● 表示位置のずれを直す [水平ポジション] [垂直ポジション]

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<水平ポジション>および
 <垂直ポジション>をそれぞれ選択し、●を押します。
 <水平ポジション>または<垂直ポジション>メニューが表示されます。
- (2) 画像の位置が合うように ◆ または ▶ で調整し、● を押します。
 調整が完了します。

5 色階調を調整します。

● 色階調を自動調整する [レンジ調整]

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調(0~255)を表示できるように調整できます。

(1)「画面調整パターン集」のパターン2を全画面に表示します。



- (2) <自動調整>メニューで<レンジ調整>を選択し、を押します。
- (3) または で<実行>を選択し、● を押します。
 出力レンジが自動的に調整されます。
- (4) パターン2を閉じます。

6 文字や線のぼやけを直します。

● 文字や線のぼやけを直す [スムージング]

推奨解像度以外の解像度で表示した場合、表示された画像の文 字や線がぼやけて見える場合があります。 調整範囲:1~5

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<スムージング>を選択し、
 を押します。
 <スムージング>メニューが表示されます。
- (2) または で調整し、● を押します。
 設定が完了します。

参考

 液晶モニターは画素数および画素 位置が固定であるため、画像の正 しい表示位置は1箇所です。ポジ ション調整とは画像を正しい位置 に移動するための調整です。

2-5 カラー調整をする

表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)
 を選ぶ

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

FineContrast(ファインコントラスト)モードの種類

モード	目的
Custom	お好みの設定にすることができます。
EyeCare	他のモードに比べて、画面の明るさを低く設定することが できます。
Paper	紙に印刷したような見え方になります。書籍や文書などの 表示に適しています。
Text	文書作成や表計算などの文字表示に適しています。
sRGB	sRGB対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。

(1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、 ④を押します。

- (2) <カラー>メニューで<カラーモード>を選択し、●を押します。
 - <カラーモード>メニューが表示されます。
- (3) または でモードを選択し、● を押します。 設定が完了します。

● 詳細な調整をする

FineContrast(ファインコントラスト)のモードごとに独立したカラー 調整の設定、保存ができます。

● 各モードの調整項目

FineContrast(ファインコントラスト)モードの種類により、調整できる機能が異なります。

○:調整可 一:調整不可

アイコン	松华之	ファインコントラストモード				
	パイコン (成肥石)		EyeCare	Paper	Text	sRGB
Ņ.	ブライトネス	0	0	0	0	0
•	コントラスト	0	_	_	0	—
₿ĸ	色温度	0	\bigcirc	_	0	_
a Pa	ゲイン	0	0	—	_	—
Ð	リセット	0	0	0	0	0

参考

 ScreenManager Pro for LCD (DDC/ CI)を使うと、使用するアプリケー ションにあわせて、FineContrast (ファインコントラスト)モー ドが自動で切り替わります。
 (ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)の取扱説明書「第3章 オートファインコントラスト」参 照)

注意点

- ・調整はモニターの電源を入れて、 30分以上経過してからおこなっ てください。
- アナログ信号のカラー調整をおこ なうときは、最初にレンジ調整を おこなってください。
 - (「● 色階調を自動調整する [レン ジ調整]」(P.17) 参照)
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

メニュー	内容	調整範囲
ブライトネス - ☆	画面全体の明るさを好みの 状態に調整します。	0~100%
	 参考 「%」表示は調整値の目安 ・調整メニューが表示されて 押しても、明るさの調整た ください。 ・ブライトネスが100%でも 調整をおこなってください。 	そとしてご利用ください。 ていない状態から ④ または
コントラスト	画像のコントラストを調整 します。	0~100%
	 参考 「%」表示は調整値の目安 50% ですべての色階調を新 画面の明るさは、初めに、 イトネスで調整することを コントラスト調整は次のよ ブライトネスが 100% で ントラストを 50% 以上 	としてご利用ください。 表示します。 階調特性を損なうことのないブラ をお勧めします。 こうな場合に使用してください。 ぎも画面が暗いと感じたとき。(コ に設定します。)
色温度	色温度を選択します。	オフ、5000K、6500K、9300K
₿ĸ	参考 ・調整値を「オフ」に設定す す。 ・「K」表示は調整値の目安	「ると、パネル本来の色になりま としてご利用ください。
ゲイン	赤、緑、青をそれぞれ調整	0~100%
6 70	し、好みの色調にします。	赤、緑、青のそれぞれの明度を調整 することにより、任意の色調を作り ます。背景が白またはグレーの画像 を表示して調整してください。
	注意点 • この機能を使用することに きないことがあります。	こよって、すべての色階調を表示で
	参考 ・「%」表示は調整値の目安 ・ゲイン設定時、色温度は ・色温度の値に応じてゲイン	そとしてご利用ください。 「オフ」になります。 ンの値が変わります。
リセット	選択しているファインコント すべて初期状態に戻します。	>フストモードのカラー調整状態を

● カラーを調整 / 設定する

- (1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、 () を押します。
- (2) <カラー>メニューで調整したい機能を選択し、●を押します。
 選択した機能メニューが表示されます。
- (3) (4) または (*) で調整し、(*) を押します。
 設定が完了します。

参考

 ScreenManager Pro for LCD (DDC/ CI)を使うと、マウスとキーボー ドの操作でカラー調整をおこな うことができます。また、調 整状態をカラーデータとして 保存し、読み込むこともできま す。(ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)の取扱説明書「第4章 カラー調整」参照)

2 - 6 モニターの電源を自動的に切る [Eco タイマー]

モニターの省電力モードが一定時間続いた時に、モニターの電源を自動 的に切る/切らないの切り替えができます。

- 設定範囲:無効、有効(0、1、2、3、5、10、15、20、25、30、 45min、1~5h)
- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 ●を押します。
- (2) <その他>メニューで<Ecoタイマー>を選択し、(●)を押します。
 <Ecoタイマー>メニューが表示されます。
- (3) または で「有効」または「無効」を選択します。
 「有効」を選択した場合は、 または でモニターの電源が切れるまでの時間を選択します。
- (4) を押します。設定が完了します。

2-7 調整メニューの表示位置を設定する [メニューポジション]

調整メニューの表示位置を移動できます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 (●)を押します。
- (2) <その他>メニューで<メニューポジション>を選択し、 を押します。
 <メニューポジション>メニューが表示されます。
- (3) または で位置を移動し、 を押します。 設定が完了します。

2-8 電源ランプの点灯 / 消灯を切り替える [電 源ランプ]

画面表示時の電源ランプ(青)の点灯/消灯の切り替えができます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 ●を押します。
- (2) <その他>メニューで<電源ランプ>を選択し、 ●を押します。 <電源ランプ>メニューが表示されます。
- (3) または で「有効」または「無効」を選択し、● を押します。
 設定が完了します。

2-9 モニター情報を表示する [インフォメーション]

- 入力信号、解像度、機種名などを表示します。
 インフォメーション1/3 入力信号、解像度、水平・垂直走査周波数
 インフォメーション2/3 DDC/CI有効/無効、SoG(シンクオン グリーン)オン/オフ
 インフォメーション3/3 機種名、製造番号、使用時間
- (1) 調整メニューの<インフォメーション>メニューを選択し、●を 押します。
 <インフォメーション>メニューが表示されます。
- (2) 続けて (●)を押して、設定状況などを確認します。

参考

 ・工場での検査などのため、購入時 に使用時間が「0」ではない場合 があります。

2-10 表示言語を設定する [言語]

調整メニューやメッセージの表示言語が選択できます。

選択できる言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、スウェーデン 語、中国語(簡体)、中国語(繁体)、日本語

- (1) 調整メニューの<言語選択>メニューを選択し、● を押します。
 <言語選択>メニューが表示されます。
- (2) (④または()) で言語を選択し、()) を押します。 設定が完了します。

2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン / オ フを切り替える [Auto EcoView]

Auto EcoView(オートエコビュー)をオンにするとモニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、自動的に画面の明るさを調整します。

- (1) (3)を押します。
 <Auto EcoView>メニューが表示されます。
- (2) または で「オン」または「オフ」を選択し、 を押します。

設定が完了します。

2 - 12 EcoView Index でモニターの省電力の 度合いを表示する

モニターの輝度に応じた省電力の度合いと、電力削減量、CO₂削減量を 表示します。

(1) 🕲 を押します。

EcoView Indexが表示されます。

インジケータが右方向に点灯するにつれ、省電力の度合いが高くなります。



2-13 操作ボタンをロックする

調整/設定した状態を変更できないようにします。

● 調整メニューでの調整 / 設定をロックする

- (1) 🕐を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) (S) を押しながら、(1)) を押してモニターの電源を入れます。 操作を実行するたびにロック/ロック解除が切り替わります。

- 参考
- Auto EcoView 機能を使用する場合はセンサーをふさがないように注意してください。

参考

電力削減量:ブライトネスの調整値 に応じた、バックライト消費電力の 低減量です。 CO₂削減量:電力削減量から換算し

cO2 前減重:電力前減重から換算した、モニターを1時間使用した場合 に削減できる CO2 排出量の目安で す。

**数値は「特定排出者の事業活動に 伴う温室効果ガスの排出量の算定 に関する省令(平成18年経済産 業省・環境省令第3号)に定める デフォルト値(0.000555t-CO2/ kWh)」を元に算出しており、国、 年度などによって変わる可能性が あります。

参考

- ・ロックした状態でも次の操作は可能です。
 - 電源ボタンによる電源オン / オ フ

2 - 14 DDC/CI 通信の有効 / 無効を切り替える

DDC/CI通信の有効/無効を切り替えます。

- (1) 🛈を押して、モニターの電源を切ります。
- (2)

 (2)

 (2)

 (2) を押しながら、

 (2) を押してモニターの電源を入れます。

 操作を実行するたびに有効/無効が切り替わります。

2-15 EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える

この製品の電源を入れた時に、EIZOロゴが表示されます。このロゴの 表示/非表示の切り替えができます。

- (1) 🕐を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) を押しながら、 ④ を押してモニターの電源を入れます。
 操作を実行するたびに表示/非表示が切り替わります。

2-16 お買い上げ時の設定に戻す [リセット]

リセットには、カラー調整のみを工場出荷状態に戻すリセットと、すべての設定内容を工場出荷状態に戻すリセットの2種類があります。

● カラー調整値をリセットする

現在選択しているFineContrast(ファインコントラスト)モードのカ ラー調整値のみを初期状態(工場出荷状態)に戻します。

- (1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、 (•)を押します。
- (2) <カラー>メニューで<リセット>を選択し、 ()を押します。
- (3) (3) (3) (3) (3) (5)
 (5)
 (7)
 (7)
 (8)
 (9)
 (9)
 (9)
 (9)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10)
 (10) </l

● すべての設定内容をリセットする

すべての設定内容を初期状態(工場出荷状態)に戻します。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 (•) を押します。
- (2) <その他>メニューで<リセット>を選択し、●を押します。
- (3) または で「リセット」を選択し、● を押します。
 すべての設定内容が初期状態になります。

参考

DDC/CIの有効 / 無効の状態は、
 <インフォメーション>で確認することができます。

注意点

 リセット実行後は、リセット前の 状態に戻すことはできません。

参考

 初期設定値は、「主な初期設定(工 場出荷設定)値」(P.34)を参照 してください。

第3章 接続する

3-1 複数のコンピュータを接続する

この製品は、背面のDVI-D、D-Sub15ピン(ミニ)コネクタに複数のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例





⑤を押して入力信号を切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。なお、信号を切り替えた時には、現在表示されている信号の種類 (アナログまたはデジタル)が画面右上に3秒間表示されます。

● 入力信号の切替方法を設定する [入力信号]

設定	機能
オート	コンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入る と自動的に他の信号を表示します。
マニュアル	表示中のコンピュータの信号のみを検知します。操作 ボタンの ⑤ で表示させたい入力信号を選択してくださ い。

[設定方法]

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、●を押します。
- (2) <その他>メニューで<入力信号>を選択し、●を押します。
 <入力信号>メニューが表示されます。
- (3) または で「オート」または「マニュアル」を選択し、● を 押します。
 設定が完了します。

参考

 「オート」が選択されている場合 は、すべてのコンピュータが省電 カモードに入っている場合のみモ ニターの省電力機能が動作しま す。

第4章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZOコンタクトセンターまたはEIZOサポートにご 相談ください。

- ・画面が表示されない場合→項目1、2を参照してください。
- ・ 画面に関する症状(デジタル信号の場合) → 項目6~12を参照してください。
- ・ 画面に関する症状(アナログ信号の場合) → 項目3~12を参照してください。
- ・その他の症状→項目13~15を参照してください。

症状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない	• 電源コードは正しく差し込まれていますか。
・ 電源ランプが点灯しない	 ・電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
└	・ <ブライトネスト、 <コントラストト <ゲイントの冬
	調整値を上げてみてください(P.19参照)。
・ 電源ランプが点灯:橙色	 ・ ・ ・
	・マウス、キーボードを操作してみてください。
	 コンピュータの電源を入れてみてください。
2. 以下のようなメッセージが表示される	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正し
	く入力されないときに表示されます。
- 信号が入力されていない場合の表示です。	 コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出
例:	力されないため、左のような画面が表示されることがあ
入力信号チェック	ります。
デジタル	• コンピュータの電源は入っていますか。
信号無し	• 信号ケーフルは止しく接続されていますか。
	• (5) ぐ人川信亏を切り咎え(み(くにさい。
	• シングオングリーン信ちを八月9 る場合は、事則にモー ターの「Soc」設定を亦再する必要がおります(アナロ
	メ の [500] 設定を支定する必要がのります(ア) ロ が信号 λ 力時) (P12 余昭)
	- フンピュータの恐空が、この制中で主子できる敏伸度
• 八月ごれている信ちが向波数は稼戦団外でのるここで 	• コノヒュータの設たが、この表面で衣ができる肝隊反、 垂直寺本国波数にたっていますか(D12参昭)
	・コンピュータを再起動してみてください。
入力信号エラー	 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な
デジタル	設定に変更してください。詳細はグラフィックスボード
fD: 94.6MHz fH: 68.7kHz	の取扱説明書を参照してください。
fV: 85.0Hz	fD:ドットクロック
	(デジタル信号入力時のみ表示されます)
	fH:水平走查周波数
	tV:垂直走省周波数
3. 画像がずれている	 <水平ポジション>、<垂直ポジション>調整で画像の
	位置を合わせてください。
	• ご使用のクラフィックスホートのユーティリティなどに 一面色の位置も亦うス機能がちねば、その機能も使用して
	画像の位直を変える機能がめれば、ての機能を使用して
4. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている	・ <クロック>で調整してみてください(P.16参照)。
3.	・ < ノェー人> ご調整し(み(くたさい(P.16参照)。
	1

症状	原因と対処方法
6. 文字がぼやけて見える	 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、 垂直走査周波数になっていますか(P.12参照)。 <スムージング>で調整してみてください(P.17参 照)。
7. 画面が明るすぎる / 暗すぎる	 <ブライトネス>、<コントラスト>を調整してくだ さい(LCDモニターのバックライトには、寿命がありま す。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになっ たら、EIZOサポートにご相談ください)。 画面が明るすぎる場合は、Auto EcoViewをオンにしてみ てください(P.21参照)。周囲の明るさに応じて自動 的に画面の明るさを調整します。
8. 残像が現れる	 この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間 使用することをできるだけ避けることをお勧めします。 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスク リーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してくだ さい。
9. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しな いドットが残る	 ・ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
10. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押した跡が消え ない	• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
11. 画面にノイズが現れる	・ HDCP 方式の信号を入力した場合、正常な画面がすぐに 表示されないことがあります。
12. 画像が縦長に表示される	 モニターとコンピュータを接続するケーブルの種類が正しいか確認してみてください。(セットアップガイドを参照して、正しく接続しなおしてください。)
13. 調整メニューが表示できない	・操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてく ださい(P.21参照)。
14. 自動調整機能が正しく動作しない	 ・ 自動調整機能はデジタル信号入力時には動作しません。 ・ この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。 コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
15. 音声が出ない	 ミニジャックケーブルは正しく差し込まれていますか。 音量が「0」になっていませんか。 コンピュータおよび音声を再生しているソフトウェアの 設定を確認してください。

第5章 ご参考に

5-1 オプションアーム取付方法

この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム (またはオプションスタンド)に取り付けることが可能になります。対 応しているオプションアーム(またはオプションスタンド)について は、当社のWebサイトを参照してください。 http://www.eizo.co.jp

[取付方法]

- **1** パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
- 2 スタンド部分を取り外します。(別途ドライバーを準備ください。) ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじ4 箇所を取り外します。

3 モニターをアームまたはスタンドに取り付けます。

アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のねじを使って取り付 けます。



注意点

- 取り付けの際は、アームまたはス タンドの取扱説明書の指示に従っ てください。
- ・他社製のアームまたはスタンドを 使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確 認の上、VESA 規格準拠のものを お選びください。取付にはこの 製品に付属しているねじ(M4× 12)をご使用ください。
 - 取付部のねじ穴間隔: 100mm × 100mm
 - プレート部の厚み:2.6mm
- 許容質量:モニター本体の質量 (スタンドなし)とケーブルなど の装着物の総質量に耐えられる こと
- アームまたはスタンドを使用する 場合は、以下の範囲(チルト角) で使用してください。
- 上 60°下 45°(横表示時)
- 上 45°下 45°(時計回り 90°に 縦表示時)
- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。

5-2 省電力モードについて

■アナログ信号入力の場合

「VESA DPM」に準拠しています。

[省電力の流れ]

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	青
省電力モード スタンバイ サスペンド オフ		省電力モード	橙

■ デジタル信号入力の場合

「DVI DMPM」に準拠しています。

[省電力の流れ]

コンピュータの設定に連動し5秒後に省電力モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
省電力モード	省電力モード	橙

注意点

- ・電源プラグを抜くことで、確実に モニター本体への電源供給は停止 します。
- ステレオミニジャックケーブルが 接続されている場合も消費電力は 変化します。

5-3 仕様

S1703

液晶パネル	V	43cm(17.0)型カラーTFT、LEDバックライト、アンチグレア、ハードコーティング 視野角:左右 170°、上下 160° CR≧10			
ドットピ	ッチ	0.264mm			
水平走查周	周波数	アナログ信号入力時:31~80kHz デジタル信号入力時:31~64kHz			
垂直走查周	周波数	アナログ信号入力時:50~75Hz(ノンインターレース) デジタル信号入力時:59~61Hz(VGA TEXT時69 ~ 71Hz)(ノンインターレース)			
解像度		1280ドット×1024ライン			
ドットクロ	コック(最大)	アナログ信号入力時:135MHz デジタル信号入力時:108MHz			
最大表示的	<u>五</u>	約1677万色			
表示サイズ	ズ(水平×垂直)	337.9mm×270.3mm			
電源		AC100V±10%、50/60Hz、0.45A			
消費電力	画面表示時	25W以下(スピーカー動作時)			
	省電力モード時	0.5W以下 (1系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]:「オー ト」設定時、[SoG]:「オフ」設定時)			
	電源ボタンオフ時	0.5W以下(ステレオミニジャックケーブル非接続時)			
信号入力:	コネクタ	DVI-Dコネクタ(HDCP対応)、D-Sub15ピン(ミニ)			
アナログイ	言号 入力同期信号	セパレート、TTL、正/負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性			
アナログ付	言号 入力映像信号	アナログ、正極性(0.7Vp-p/75Ω)			
デジタルイ	言号伝送方式	TMDS(Single Link)			
音声出力		スピーカー出力:0.5W+0.5W(8Ω、THD+N≦10%) ヘッドホン出力:2mW+2mW(32Ω、THD+N≦3%)			
ライン入え	ታ 	入力インピーダンス:47kΩ(typ.) 入力レベル:1.0Vrms(最大)			
プラグ& フ	プレイ機能	VESA DDC 2B/EDID structure 1.3			
寸法 本体 チルトスタンド: 367mm(幅)×384mm(高さ)×188mm(奥行き)		チルトスタンド: 367mm(幅)×384mm(高さ)×188mm(奥行き)			
ハイトアジャスタブルスタンド: 367mm(幅)×391.5~491.5mm(高さ)×205mm(奥行き)		ハイトアジャスタブルスタンド: 367mm(幅)×391.5~491.5mm(高さ)×205mm(奥行き)			
	スタンドなし	367mm(幅)×304mm(高さ)×59mm(奥行き)			
質量	本体	チルトスタンド:約4.4kg			
ハイトアジャスタブルスタンド:約5.5kg		ハイトアジャスタブルスタンド:約5.5kg			
	スタンドなし 約3.6kg				
可動範囲 チルトスタンド チルト角度:上30°下5°		チルト角度:上30°下5°			
	ハイトアジャスタブ ルスタンド	チルト角度:上30°下0° スウィーベル角度:右35°左35° 昇降:100mm ローテーション:90°(時計回り)			

環境条件	温度	動作温度範囲:5°C~35°C 輸送および保存温度範囲:-20℃~60℃
	湿度	動作湿度範囲:20%~80% R.H.(非結露状態) 輸送および保存湿度範囲:10%~90% R.H.(非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲:700hPa ~ 1060hPa 輸送および保存気圧範囲:200hPa ~ 1060hPa

S1903

液晶パネル					
ドットピッチ		0.294mm			
水平走查周波数		アナログ信号入力時:31~80kHz デジタル信号入力時:31~64kHz			
垂直走查周	周波数	アナログ信号入力時:50~75Hz(ノンインターレース) デジタル信号入力時:59~61Hz(VGA TEXT時69 ~ 71Hz)(ノンインターレース)			
解像度		1280ドット×1024ライン			
ドットクロ	コック(最大)	アナログ信号入力時:135MHz デジタル信号入力時:108MHz			
最大表示的	<u>五</u>	約1677万色			
表示サイン	ズ(水平×垂直)	376.3mm×301.0mm			
電源		AC100V±10%、50/60Hz、0.45A			
消費電力	画面表示時	23W以下(スピーカー動作時)			
	省電力モード時	0.5W以下 (1系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]:「オー ト」設定時、[SoG]:「オフ」設定時)			
	電源ボタンオフ時	0.5W以下(ステレオミニジャックケーブル非接続時)			
信号入力コネクタ		DVI-Dコネクタ(HDCP対応)、D-Sub15ピン(ミニ)			
アナログイ	言号 入力同期信号	セパレート、TTL、正/負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性			
アナログ	言号 入力映像信号	アナログ、正極性(0.7Vp-p/75Ω)			
デジタルイ	言号伝送方式	TMDS(Single Link)			
音声出力		スピーカー出力:0.5W + 0.5W(8Ω、THD+N≦10%) ヘッドホン出力:2mW+2mW(32Ω、THD+N≦3%)			
ライン入力		入力インピーダンス:47kΩ(typ.) 入力レベル:1.0Vrms(最大)			
プラグ&	プレイ機能	VESA DDC 2B/EDID structure 1.3			
寸法	本体	チルトスタンド: 405mm(幅)× 416mm(高さ)×205mm(奥行き)			
ハイトアジャスタブルスタンド: 405mm(幅)× 406.5~506.5mm(高さ)×205mm(奥行き)					
	スタンドなし	405mm(幅) × 334mm(高さ) × 61.5mm(奥行き)			
質量	量 本体 チルトスタンド:約4.9kg				
ハイトアジャスタブルスタンド:約5.9kg		ハイトアジャスタブルスタンド:約5.9kg			
	スタンドなし	/ドなし 約4.1kg			
可動範囲 チルトスタンド チルト角度:.		チルト角度:上30°下5°			
	ハイトアジャスタブ ルスタンド	[*] チルト角度:上30°下0° スウィーベル角度:右35°左35° 昇降:100mm ローテーション:90°(時計回り)			

環境条件	温度	動作温度範囲:5°C~35°C 輸送および保存温度範囲:-20℃~60℃
	湿度	動作湿度範囲:20%~80% R.H.(非結露状態) 輸送および保存湿度範囲:10%~90% R.H.(非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲:700hPa ~ 1060hPa 輸送および保存気圧範囲:200hPa ~ 1060hPa

S1933

液晶パネル					
ドットピッチ		0.294mm			
水平走查周波数		アナログ信号入力時:31~80kHz デジタル信号入力時:31~64kHz			
垂直走查周	周波数	アナログ信号入力時:50~75Hz(ノンインターレース) デジタル信号入力時:59~61Hz(VGA TEXT時69 ~ 71Hz)(ノンインターレース)			
解像度		1280ドット×1024ライン			
ドットクロ	コック(最大)	アナログ信号入力時:135MHz デジタル信号入力時:108MHz			
最大表示的	<u>五</u>	約1677万色			
表示サイン	ズ(水平×垂直)	376.3mm×301.0mm			
電源		AC100V±10%、50/60Hz、0.45A			
消費電力	画面表示時	24W以下(スピーカー動作時)			
	省電力モード時	0.5W以下 (1系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]:「オー ト」設定時、[SoG]:「オフ」設定時)			
	電源ボタンオフ時	0.5W以下(ステレオミニジャックケーブル非接続時)			
信号入力コネクタ		DVI-Dコネクタ(HDCP対応)、D-Sub15ピン(ミニ)			
アナログイ	言号 入力同期信号	セパレート、TTL、正/負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性			
アナログイ	言号 入力映像信号	アナログ、正極性(0.7Vp-p/75Ω)			
デジタルイ	言号伝送方式	TMDS(Single Link)			
音声出力		スピーカー出力:0.5W + 0.5W(8Ω、THD+N≦10%) ヘッドホン出力:2mW+2mW(32Ω、THD+N≦3%)			
ライン入力		入力インピーダンス:47kΩ(typ.) 入力レベル:1.0Vrms(最大)			
プラグ&	プレイ機能	VESA DDC 2B/EDID structure 1.3			
寸法	本体	チルトスタンド: 405mm(幅)× 416mm(高さ)×205mm(奥行き)			
ハイトアジャスタブルスタンド: 405mm(幅)× 406.5~506.5mm(高さ)×205mm(奥行き)					
	スタンドなし	405mm(幅)× 334mm(高さ)× 61.5mm(奥行き)			
質量	本体 チルトスタンド:約4.9kg				
ハイトアジャスタブルスタンド:約5.9kg		ハイトアジャスタブルスタンド:約5.9kg			
	スタンドなし	ンドなし 約4.1kg			
可動範囲 チルトスタンド チルト角度:上30°下5°		チルト角度:上30°下5°			
	ハイトアジャスタブ ルスタンド	^ブ チルト角度:上30°下0° スウィーベル角度:右35°左35° 昇降:100mm ローテーション:90°(時計回り)			

環境条件	温度	動作温度範囲:5°C~35°C 輸送および保存温度範囲:-20℃~60℃
	湿度	動作湿度範囲:20%~80% R.H.(非結露状態) 輸送および保存湿度範囲:10%~90% R.H.(非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲:540hPa ~ 1060hPa 輸送および保存気圧範囲:200hPa ~ 1060hPa

主な初期設定(工場出荷設定)値

Auto EcoView	オン
スムージング	3
ファインコントラストモード	Custom
入力信号	オート
Ecoタイマー	無効
言語選択	日本語

外観寸法

S1703

・チルトスタンド





S1903 / S1933

・ チルトスタンド 374 (14.7) 164 (6.5) 382 (17:2) 392 (17:2) 303 (8:1) 503 (8:1)

405 (15.9) 378.4 (14.9) 15.5 (0.61) TILT 5° <u>30</u>° 100 (3.9) 13.3 (0.52) 13.3 (0.52) 152.5 (6.0) 152.5 (6.0) 117 (4.6) 100 (3.9) 303 (11.9) 334 (13.1) 416 (16.4) . . 0 0 **9 0** 0 ÷ 117 (4.6) 8 15.5 (0.61) 80 (3.15) 92.5 (3.64) 75 (2.95) + 12.5 (0.49) 241 (9.5)



ハイトアジャスタブルスタンド







オプション品一覧

クリーニングキット EIZO「ScreenCleaner」

オプション品に関する最新情報は、当社のWebサイトを参照してください。 http://www.eizo.co.jp

5-4 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:Kelvin (ケルビン)で表します。炎の温度と同様に、 画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。 5000K:やや赤みがかった白色 6500K:昼光色と呼ばれる白色

9300K:やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。この 機種の場合は横 1280 個、縦 1024 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1280 × 1024 の解像度であれば、画像は画面全体(1 対 1)に表示されます。

クロック

アナログ信号入力方式のモニターにおいて、アナログ信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、 使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要がありま す。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に 縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルタに光を通し て色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合 わせによって構成されます。3色のフィルタに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色 調を変化させることができます。

シンクオングリーン

コンピュータからモニターに送られる映像信号の内、垂直同期信号、水平同期信号の各信号をグリーン信 号に乗せて出力することです。

フェーズ

アナログ信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整 することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをお勧 めします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前に はレンジ調整をおこなうことをお勧めします。

DDC/CI (Display Data Channel / Command Interface)

VESA によって標準化された、コンピュータとモニター間で設定情報などを双方向にやりとりするための 国際規格です。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに 伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル信号入力のみ対応の DVI-D コネ クタと、デジタル / アナログ信号入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態についてはモニターオン(オ ペレーションモード)とアクティブオフ(省電力モード)が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。

DVI コネクタや HDMI コネクタなどを経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。

出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間(モニター、プリンタ、デジタルカメラ、スキャナなど)の「色再現性、色空間」を統一する 目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネッ トの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPM (Video Electronics Standards Association - Display Power Management)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ(グラフィックスボード)側からの信号の標準化をおこなっています。DPM はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

5-5 プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているアナログ信号のタイミングは次のとおりで す。

	L' av L		周波数	
表示モード			水平:kHz	極性
	9099		垂直:Hz	
	25.2 MHz	水平	31.47	負
	23.2 1011 12	垂直	59.94	負
VGA TEXT 720 × 400@70Hz	28 3 MHz	水平	31.47	負
	20.5 10112	垂直	70.09	正
VESA 640 × 480@75Hz	31 5 MHz	水平	37.50	負
	51.5 10112	垂直	75.00	負
VESA 800 × 600@60Hz	40.0 MHz	水平	37.88	正
125/1000/1000@00112	10:0 10112	垂直	60.32	Ē
VESA 800 × 600@75Hz	495 MH7	水平	46.88	Ē
125/(000/(000@/5/12	+9.5 WITZ	垂直	75.00	Ē
VESA 1024×768@60Hz	65.0 MHz	水平	48.36	負
	05.0 10112	垂直	60.00	負
VESA 1024×768@75Hz	78.8 MHz	水平	60.02	Ē
	70.011112	垂直	75.03	Ē
VESA 1152 × 864@75Hz	108.0 MHz	水平	67.50	Ē
	100.0 10112	垂直	75.00	正
VESA 1280 × 960@60Hz	108.0 MHz	水平	60.00	正
1200 × 900@00112	100.0 10112	垂直	60.00	正
VESA 1280 × 1024@60Hz	108.0 MHz	水平	63.98	Ē
		垂直	60.02	Ē
VESA 1280 × 1024@75Hz	1350 MH7	水平	79.98	Ē
		垂直	75.03	正

注意点

- ・接続されるコンピュータの種類により表示位置などがずれ、調整メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の 信号を入力した場合は、調整メニューで画面の調整をおこなって ください。ただし、調整をおこなって ても画面を正しく表示できない場 合があります。
- インターレースの信号は、調整メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

付録

ENERGY STAR (S1903 / S1933)

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、この製品が国際エネルギー スタープログラムの基準に適合していると判断します。



VCCI

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品(ケーブルを含む)や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術 基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格 を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあ ります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格 JISC 61000-3-2 に適合しております。

アフターサービス

この製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZOサポートにお問い合わせください。EIZOサポート一覧 は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書について

- この製品の保証書はセットアップガイド(裏面)にあります。必要事項をご記入の上、購入日が分かる書類(レシートなど)とともに保管してください。
- ・当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品の製造終了 後、最低7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修 理可能な場合がありますので、EIZOサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中の場合 保証書の規定に従い、EIZOサポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店、ま たはEIZOサポートにご連絡ください。
- ・保証期間を過ぎている場合 お買い上げの販売店、またはEIZOサポートにご相談ください。修理範囲(サービス内容)、修理費用の目 安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX番号
- ・お買い上げ年月日、販売店名
- ・製品名、製造番号(製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。 例)S/N 12345678)
- ・使用環境(コンピュータ/グラフィックスボード/OS、システムのバージョン/表示解像度など)
- ・故障または異常の内容(できるだけ詳細に)

修理について

・修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、 メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。当社は、使用済みモニターの 回収、リサイクル体制を構築しており、お客様がこの製品をご使用後に廃棄する際は次の要領でお引 き取りしています。なお、詳細な情報については、当社のWebサイトもあわせて参照してください。 (http://www.eizo.co.jp)

法人のお客様

この製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償で一般社団法人「パソコン 3R 推進協会」がお引き取りいたします。当社の Web サイトよりお申し込みください。 (http://www.eizo.co.jp)

個人のお客様

 PC リサイクルマークの無償提供について この製品は、PC リサイクル対象製品です。当社では、この製品をご購入いただいた個人のお客様に PC リサイ クルマークを無償でご提供しております。ご購入後すぐに、当社の Web サイトよりお申し込みください。 (http://www.eizo.co.jp) マークは本体背面部のラベルの近くに貼り付けてください。

一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 パソコンリサイクル受付センター

EIZO Web サイト: http://www.eizo.co.jp/support/recycle/personal/index.html

※「PC リサイクルマーク申込」からお入りください。 (回収担当窓口は、一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 パソコンリサイクル受付センターにて対応 いたします。)

申し込みには、本体の背面部のラベル上に記載されている製品名と製造番号が必要となります。

・PC リサイクルマークについて



個人のお客様が、このマークが付いた当社製品の回収を一般社団法人 パソ コン 3R 推進協会内 パソコンリサイクル受付センターにご依頼いただいた 場合は、お客様に料金を負担いただくことなく回収、再資源化いたします。

・お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 パソコンリサイクル受付センターまでお願いいたします。

一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 パソコンリサイクル受付センター

電話:044-540-0576

月曜日~金曜日(祝日および同センター指定の休日を除く)10:00~17:00





03V24235E2 UM-S1703

5th Edition-July, 2017